

梅藤哲朗・高橋昇二人展

3月13日(金)～6月28日(日) ● ONOメモリアル

主催 坂井市・坂井市教育委員会

協力 坂井市文化協会 茶道部会三国支部 華道部会三国支部



9.11の惨



TUGスクリーン(1)



死の身繕い



ヒール

梅藤哲朗

- 1931 坂井市に生まれる
- 1951～雨田光平(彫刻家)小野忠弘(造形作家)に師事
木彫・彫塑・陶にて現代彫刻を制作
自由美術協会賞、北陸中日(金沢)知事賞等受賞
戦後10年の新人展(神奈川近代美術館彫刻部門7名)
- 1957 新人展(於東京銀座彫刻部門1名)に選ばれる
自由美術協会展前衛選抜13名展
- 1964 哲学展(4人)小野忠弘、森田正治、梅藤哲朗、高橋昇(銀座サトウ画廊)
自由美術協会会員 国際アートクラブ会員 後無所属となる
千葉市立美術館に5点所蔵
- 1965～福井県窯業指導所にて陶芸を研修 宮崎村を経てあわらに築窯
茶器・花器・酒器・陶彫を制作
福井市越美館、金沢丸越百貨店、名古屋丸栄百貨店、山形大沼デパート、
日本橋高島屋その他北海道や福岡の画廊等にて個展
福井市越美館、国際交流会館、金沢大和百貨店、東京池袋西武、
日本橋三越、京都三越、だるまや西武等にてグループ展
福井県工芸懇話会副会長等歴任 現在無所属 福井市美術館彫刻1点を所蔵

高橋 昇

- 1929 あわら市に生まれる
- 1949 福井青師卒 大野郡羽生村羽生中学校に勤務
- 1950 第14回自由美術展(東京都美術館)に入選、以後6回同展に入選
- 1956 個展(福井市人絹会館)丸岡町城東中学校勤務
- 1961 詩集「破壊への行列」を出版 丸岡中学校勤務 個展(銀座サトウ画廊)
- 1964 哲学展(4人)小野忠弘、森田正治、梅藤哲朗、高橋昇(銀座サトウ画廊)
- 1967 パム・アカデミー・フェスティバルに彫刻「倒立像」出品
(東京・新宿西口安田生命ホール)
- 1973 4月より県教育庁文化課(県立美術館建設準備)勤務3年
- 1975 自宅庭に1坪の茶室を制作、建造
- 1976 アーチストユニオンに所属、出品
弥生時代の土器片に古代絵文字を発見、公開
- 1978 福井県立美術館開館記念・福井県現代作家展に「TUGスクリーン」出品
- 1982 福井県現代洋画家展に「無題・ヒト」出品
- 1986 汎北日本美術家協会に所属、出品
- 1987 思索詩「木箱の伝統風景」を出版
- 2002 「高橋昇の作品」集を出版 個展(福井県立美術館)